



2学期がスタート!

学校に子供達の声に戻ってきました。思わず「学校はこうでなくては!」とつぶやきました。始業式に久しぶりに見た子供達は、心なしか大きくなった気がしました。夏休みの期間には貴重な経験をたくさん積んだことと思います。遊んだり、出かけたりすることばかりが夏休みの経験ではありません。手伝いをした、一つのことを継続した等、自分の目標に向けた努力こそが素晴らしい経験です。保護者の皆さんは、その頑張りを大いに認め今後のエネルギーにしてあげてください。



8月末の大雨による被害はありませんでしたか? 近隣の武雄市や大町町の被害は甚大でした。始業式では、災害の恐ろしさや学校が始まるありがたさを子供達に伝えました。9月1日は防災の日。これを機会に、いざというときの備えについてご家庭で話し合うことも良いことと思います。

さて、2学期は学習面で最も充実する学期です。子ども一人一人の可能性が十分に発揮できるよう、全職員でしっかりと指導していきたくと考えます。また、2学期には修学旅行や北明小秋祭りといった大きな行事があります。それらに真剣に取り組むことを通して、協力することの大切さや苦労してやり遂げる喜びを経験することができます。どうぞ2学期もよろしくお祈りします。

平和集会をしました 9/3

8月6日に予定していた平和集会は台風でできなかつたため、9月3日の朝の時間~1時間目を使って実施しました。集会では、担当の古川先生から戦争のお話を聞いた後、先生方による「海を渡った千羽鶴」の読み語りをしていただきました。実話をもとにした大変感動的な



話で子供達もじっと聞き入っていました。その後、6年生が戦争や平和に関する本の紹介(ブックトーク)を行いました。また、6年生が修学旅行で長崎に持参する千羽鶴を、全校児童と一緒に折りました。これらの取組を通して、悲惨な戦争を2度と繰り返さないこと、平和を守ることの大切さをみんな固く心に誓いました。



PTAの皆様のご協力に感謝します

夏休み期間中は、各地区での行事のお世話や子供達の生活面のご指導ありがとうございました。お陰様で、命に関わるような大きな事故や病気等もなく、子ども達は安心して楽しい夏休みを過ごすことができました。暑期中、ラジオ体操やプール監視もお疲れ様でした。また、8月18日(日)は、早朝より資源物回収の搬入をしていただきました。PTA会員の皆様、北明地域全戸の皆様の積極的なご協力に心からお礼申し上げます。



5年宿泊学習 in 国立諫早少年自然の家

7月30、31日と1泊2日の日程で、国立諫早少年自然の家で宿泊学習を行いました。最初の活動はウォークラリーでしたが、突然の雨で施設内での活動になりました。夕方には雨も上がり、いよいよ野外炊飯となりました。薪割りから火おこし、飯ごうでの炊飯など初めて経験することばかりでしたが、みんなで協力して作りしました。出来上がったカレーの味は最高でした。後片付けもがんばりました。キャンドルの集いでは、火の神や火の女神が登場し、少々神秘的なムードで始まりました。後半はグループ毎に歌を歌ったりゲームをしたりして楽しく過ごしました。2日目は沢登りでした。冷たい川の水や滝壺に浸かりながら歩いた(泳いだ)のはとても楽しい活動でした。友達と協力して物事を成し遂げることが簡単ではありませんが、できた満足感や目標を達成した充実感を感じてくれたと思います。



初めての飯盒炊飯、上手く炊けたかな



川の中を大胆にジャブジャブ行きました

「雑巾の寄贈」ありがとうございました

有明干拓老人会様より「手縫いの雑巾」をご寄贈いただきました。学校の美化に役に立てたらとの思いで、2学期の始業式の日毎年くださっています。今年も2人の児童代表に手渡ししていただきました。代表の森千夏君は、「この雑巾を使って校舎をもっときれいにしたいです。」とお礼の言葉を述べました。ご寄贈ありがとうございました。

